

産地生産基盤パワーアップ事業 都道府県事業実施状況報告書兼評価報告書

R7年度報告

都道府県名 兵庫県

I 産地パワーアップ計画（収益性向上タイプ）

1 成果目標

（1）生産コスト又は集出荷・加工コストの10%以上の削減

地域協議会名	整理番号	地区名	対象作物	取組内容	成果目標	現状			目標			達成率 (%)	地域協議会等の評価	都道府県の評価
						年度	現状	年度	目標	年度	実績			
淡路市農業再生協議会	11	浦、久留麻(畠田)地区	たまねぎ	たまねぎ出荷作業施設	集出荷コストの10%以上の削減	3	109,647円/10a	6	85,283円/10a	6	80,520円/10a	119.5	集出荷施設の整備により、運搬費が削減でき、集出荷コストの削減につながった。	集出荷施設を冷蔵施設の隣接に整備することで、移動に係るコスト（人件費及び燃料費）が削減できたことで目標が達成できた。

（2）販売額又は所得額の10%以上の増加

地域協議会名	整理番号	地区名	対象作物	取組内容	成果目標	現状			目標			実績			地域(県又は国を含む)の価格(販売単価)				補正係数	価格補正後の実績	達成率 (%)	地域協議会等の評価	都道府県の評価
						年度	現状	年度	目標	年度	実績	事業実施前年度	目標年度		事業実施前年度	単位	目標年度	単位					
													単位	単位									
三田市農業再生協議会	2	三田市	稲	RCの整備	販売額の10%以上の増加	4	106,739円/10a	6	118,335円/10a	6	164,384円/10a	13378.33	円/玄米60kg税込	22596.667	円/玄米60kg税込	0.59	97,323	-920.5%	面積・販売単価が増加したものの、価格補正後の販売価格の目標達成まではいたらなかった。 今後、営農相談員による農薬の適正使用等の指導により病虫害防除をすることで、品質の向上及び出荷量の安定を図ることににより、目標達成に向けて努めていただきたい。	目標未達であったことを踏まえて、集荷面積の増大、イネカメムシ類の適期防除による品質向上、市場の状況を踏まえた販売単価の設定に等に取り組むことにより、目標達成に努めていただきたい。			
姫路市地域農業再生協議会	4-1	太市・林田	いちご	生産技術高度化施設における、いちごの促成栽培	販売額の10%以上の増加	3	5,460千円/10a	6	11,248千円/10a	6	8,299千円/10a							49.0%	兵庫県開発品種の作付初年度で、試行錯誤しながらの栽培ということもあり、目標値には届かなかったものの、本事業により、雇用の創出などによる地域の活性化につながっている状況。 生産量及び販売単価が向上するよう支援を続けていく。	令和6年度は社員の多くが入社一年目であり、適切なタイミングでの栽培管理等に課題があったことから目標達成には至らなかった。令和7年度は栽培管理がしやすい品種に変更して改善を図る。加えて、社員の経験も蓄積されていることから、目標達成は十分実現可能と考える。 県としては、引き続き、農業改良普及センター及び農林水産技術総合センターと連携し、品種の選定及び栽培技術に関する支援を実施していく。			
淡路市農業再生協議会	10	久留麻・楠本・浦	たまねぎ	乾燥冷蔵施設の整備及びトラクターの導入	販売額の10%以上の増加	3	3,356千円/10a	6	3,709千円/10a	6	3,971千円/10a							174.2	乾燥冷蔵施設の整備により、収穫後、速やかな乾燥・冷蔵が可能となり、品質が向上したことで販路の拡大もつながり目標の達成ができた。	乾燥冷蔵施設を整備することで、収穫後の速やかな乾燥・冷蔵により、秀品率を向上させることができた。付加価値を持たせることで販路の拡大にもつながり目標の達成ができた。			

（6）労働生産性の10%以上の向上

地域協議会名	整理番号	地区名	対象作物	取組内容	成果目標	現状			目標			実績			地域(県又は国を含む)の価格(販売単価)				補正係数	価格補正後の実績	達成率 (%)	地域協議会等の評価	都道府県の評価
						年度	現状	年度	目標	年度	実績	事業実施前年度	目標年度		事業実施前年度	単位	目標年度	単位					
													単位	単位									
丹波篠山市地域農業再生協議会	2	丹波篠山市	水稲(WCS用稲)	WCS用稲の作付けを拡大する。作付拡大に際し、省力化機械を導入する。	水稲(WCS用稲含む)の労働生産性を10%以上向上させる。	3	9,589円/hr	6	10,570円/hr	6	主食用米	14,880円/hr	5,850	8,850	0.66	9,836円/hr	111.3%	地域内畜産農家のクラスター事業を活用した牛舎が完成し、繁殖雌牛の導入が開始、耕畜連携が進み、作付け量が増加したことにより目標達成できた。	機械を導入した結果、作付が拡大しても労働時間が短縮でき、生産性が向上したことにより、目標が達成できた。				
											加工用米	11,956円/hr	3,700	4,500	0.82	9,830円/hr							
											WCS	12,375円/hr	-	-	-	12,375円/hr							

都道府県平均達成率 57 総合所見 本年度、評価を行う7地区のうち3地区については、いずれも目標を上回り達成することができた。未達成の4地区については、目標を達成できるよう、各地区の課題に応じた指導を行う。